

海外事情 9月4日号

- FAAに座席快適性の改善要請
- エアビー、1日に250万人利用
- 航空会社の搭乗拒否激減
- TUI決算、初の季節変動緩和
- トリバゴ、中間期は増収増益

以上のニュースは、トラベルジャーナル 9月4日号をご覧ください。

➤ チェックイン・アウト柔軟化

新興企業のホテルフレックスが、ホテルのチェックインとチェックアウト時間を柔軟に設定できるシステムを開発した。夜行便で早朝に到着した旅客が13:00までチェックインできない不自由さを解消する。また夜遅くの到着や早朝にチェックアウトする旅客は、半日ほどの料金をセーブできる。また夕刻チェックアウトや早朝チェックインには追加料金を徴収して、ホテルは増収することができる。つまり顧客とホテルのWin-Winの関係が成立する。このシステムは、完全な予約プラットフォームではなくてPMSに適用するテクノロジーとして開発されている。ホテルフレックスは、ホテルの増収分の15%をコミッションとして徴収する。(TechCrunch 7/28 goo.gl/WHWZXf)

➤ 安邦保険海外投資に政府注文

消息筋によると、中国大手保険グループの安邦保険集団(Anbang Insurance)が、政府から海外資産の売却を迫られている。安邦は、高い利回りの投資型保険を販売して投資資金を集め、海外の不動産や金融資産を買い漁っている。14年には、ニューヨークのウオルドファストリアを19.5億ドルで買収し一躍有名になった。そのほか過去3年間の大型買収には、ウエスティン St.フランシス10億ドル、ICHマイアミ4.06億ドル、蘭ラボバンク11億ドル、蘭Vivat15億ドル、韓国トンヤン生命保険10億ドルがある。最近、中国政府は外貨の国外流出に神経質になっており、安邦以外にも、復星(Fosun)、大連万達(Dailian Wanda)、海航集団(HNA Group)の海外投資についても調査している。(Bloomberg 7/31 goo.gl/7szZTA)

➤ DY、パリ発米国便開始

ノールエージェンシーエアージャトル (DY) が、CDG=MCO 線を 7 月 31 日から週 1 便で開始した。8 月 22 日からは CDG=FLL を開始する。使用機材は B787 型機。18 年にはパリ発 BOS, DEN, EWR, OAK 線を開設する。ノールエージェンシーは、現在米国 13 都市に乗入れている。今後の米国路線開設計画は、以下の 15 路線におよぶ。BCN=FLL (8/22), LON=DEN (9/16), LON=SEA (9/17), PVD=PTP (10/19), PVD=FDX (10/30), PVD=FLL (10/30), ROM=NYC (11/9), ROM=LAX (11/11), ROM=OAK (18-2/6), PAR=NYC (2/28), LON=CHI (3/25), LON=AUS (3/27), PAR=DEN (4/9), PAR=OAK (4/10), PAR=BOS (4/10)。

ノールエージェンシー・リワードの FFP 会員は、全ての便搭乗とホテル宿泊とレンタカー利用時にキャッシュポイントを獲得することができる。
([travelandtourworld 8/01 goo.gl/Mu4KEQ](http://travelandtourworld.com/8/01_goo.gl/Mu4KEQ))

➤ 観光反対運動バルセロナで強化

観光反対運動がバルセロナやカタルーニアで発生した。ホテルやツアーバスや政党本部の建物に対するペイントボンブや落書アートによる抗議活動が活発化している。FC バルセロナのサッカースタジアム近くのツアーバスのタイヤが切られた数日後に、カタルーニア政党 CPP の青年会員による観光用自転車の破壊のビデオが流された。フリーガンたちが、「観光が我々の地域を破壊している」というスローガンを、スプレー缶で自動車のフロントガラスに吹き付けている。過激政党 CUP が、一連の反観光キャンペーンは自分たちの仕業であると名乗り出ているものの、この政党がカタルーニアの民族主義者政府を支えていることもあって、政府はこの反観光運動の沈静化に及び腰になっている。バルセロナとカタルーニアが、観光経済で支えられているにも拘らず、観光に反対する人たちが増えている。タイヤを切られたり落書きされたりした年間 530 万人の観光客を運ぶツアーバス会社は、€1,842 の損害を被った。(travelandtourworld 8/02 goo.gl/N9fU2d)

➤ 世界観光急増、欧州リゾート直撃

中世都市がそのまま現存する地中海とアドリア海周辺の都市に、LCC とクルーズが未だ経験したことがないペースで大量の夏の観光客が運び込んでいる。1,500 人が生活するクロアチアの都市ドブロクニクは、米ケーブル TV ドラマの

人気番組「Game of Thrones」のロケ地となったこともあり、観光客で溢れかえっている。イタリアのカプリ島、ベニス、フローレンス、ギリシャのサントリーニ島、バルセロナなども同じ状況だ。ドイツ、英国、米国の伝統的な観光客のソース地域に中国、インド、ロシア、アジア地域が加わり新中間所得層の観光客を送り出しているのが爆発的増加の原因だ。エジプト、チュニジア、トルコに比べてより安全な目的地“欧州”が選ばれていることも一因。観光局が、新たな対策を講じなければならなくなっている。どこもかしこもがデズニエーランド的 (Desneylandish) になった。(travelandtourworld 8/02)

➤ WS (加) ULCC 設立と中国乗入計画

カナダの LCC ウエストジェット (WS) の第 2 四半期決算が、C\$48.4M と+32%の増益となった。収入は C\$1.05B で+11%の増収。49 四半期連続利益の達成となる。WS は、子会社ウルトラ LCC (ULCC) (名称未定) を 18 年 6 月に就航させる。そして 19 年第 1 四半期から導入が始まる B787-9 型機 10 機を発注中。B787-9 型機は欧州とアジア路線 (特に中国) に投入する。WS は現在中国の南方航空と東方航空と提携してコードシェア便を運航している。(ATWonline 8/07 goo.gl/5Ljfqe)

➤ マリオットとアリババ、合弁設立

マリオットとアリババが、中国アウトバウンド獲得のための合弁企業設立を発表した。この合弁企業は、マリオットとスターウッドの中国語サイトを管理する他、アリババの旅行サイトであるフリッギー (旧アリトリップ) へ出店するホテルの旗艦店を運営する。この合弁提携は、アリババの既存顧客ベースに対する直販拡大とアリババとマリオット両社のロイヤルティープログラムの会員を開拓する。マリオットのホテルオーナーとフランチャイジーは、この合弁を通じてより経費の安い流通チャネルを利用することができることになる。(TN 8/07 goo.gl/YAdQsi)

➤ ハイアット、エクスペ契約更新

ハイアットホテルがエクスペディアとの契約を更新した。以前の契約は 7 月末で終了していたが、今までコミッション交渉に時間がかかり更改が遅れていた。これでエクスペディア及び関連サイトからハイアットのリスティングが消

える危惧が消滅した。ハイアットはブッキング・コムとも新契約を締結した。ハイアットは、OTA 契約更改の一方で継続して直販を強化する。ロイヤルティープログラム会員に割引料金を提供する My Hyatt Rate の展開を拡大し、World of Hyatt のモバイルアプリに新機能を追加する。ハイアットは、第 2 四半期決算説明会で、民泊予約プラットフォームの Oasis Collection の少数株投資を発表した。昨年アコーが Oasis 株 30%を取得したが、現在はこの株式を手放して同社のバケーションレンタル事業の onefinestay ブランドに集中している。(TN 8/07 goo.gl/mkx3q2)

▶ ハーツ創立 101 年で黄昏

ハーツが創立 101 年で、ウーバー時代の黄昏を迎えている。17 年上半期決算では、収入 41.4 億ドル（前年同期比-3%）、純損-3.8 億ドル（前年同期-0.9 億ドル）の減収減益となった。四半期決算では 3 四半期連続損失計上となった。ハーツは需要を上回るレンタカー台数を抱え、1 台当たりレンタカー収入の低下と中古車販売価格低迷のダブルパンチを食らっている。短期的な需給調整の経営失敗に加え、それよりももっと大きな問題である、ウーバーやリフトの振興ライドシェア企業の市場侵入によるレンタカー業界衰退危機に直面している。エイビス・バジェットの上半期決算も同様に冴えない。収入 40.8 億ドル、純損 1 億ドルの減収（-1%）減益（前期（-0.2 億ドル）となった。ハーツの株価は、14 年 8 月の 459.14 ドルから 8 月 17 日には 36.92 ドルに大幅に値を下げている。

レンタカー会社は、新たなテクノロジーへも対応している。エイビスでは、ボストンでジップカー部門を通じてウーバーの運転手に乗用車をリースするパイロットプログラムを開始した。またグーグルの親会社アルファベットの自動運転部門 Waymo と提携し、フェニックスで自動運転乗用車の管理を開始した。一方アップルはハーツの Donlen フリート管理部門とレクサス SUV RX450h のリース契約を締結し、この車を使って自動運転の試験を開始した。米レンタカーのメジャー 3 社（非上場のエンタプライズを含む）は、長年継続してきたレンタカー事業の変換を迫られている。(Bloomberg 8/09 goo.gl/Hpu47Y)

▶ B6、顧客サービス強化

ジェットブルー（B6）が、顧客サービスの専門家集団 Gladly と提携して、顧客サービスの窓口を一本化する。電話・テキスト・チャット・eメール・ツイー

ト・フェイスブックのメッセージによる顧客コンタクトを単一の旅客記録に集合させる。そしてこれにより、顧客の旅程の全てにわたってリアルタイムのプッシュコンタクトを、効果的かつ効率的に発信することができるようになる。顧客が、どのデバイスや SMS を含むどのチャネルを利用していようとも、何処に居ようとも、航空便スケジュール変更などのアラート情報もタイムリーに連絡することができるのだ。もちろん顧客からの連絡もシームレスに受付可能になる。B6 は航空便旅行にヒューマニティーを復帰させると言っている。(TN 8/10 goo.gl/BsGf4i)

▶ AA、ダイレクト予約に\$2 支払う

AA 航空が、NDC を利用したダイレクト予約に \$2 のインセンティブを支払う。これは、GDS 経由予約にサーチャージを徴収する LH や BA とは真逆の対応だ。旅行会社は、AA が指定する NDC 基準に従った接続方法を採用しなければならない。NDC 標準に従ったダイレクト予約では、付帯サービス料金など航空会社の直販 Web サイトと同様のコンテンツの販売が可能になる。(travelmarketreport 8/10 goo.gl/pnaXZF)

▶ アマゾン、処方医薬品販売開始

アマゾンがヘルスケア市場参入を狙っている。遠隔医療や電子医療記録などのヘルステクノロジーの専門家集団「1492 チーム」を編成し、大病院でアマゾンの音声認識デバイスのエコーを使った医療関連システムの試験をしている。ゴールドマンサックスは、アマゾンが\$560B (約 61 兆円) の処方医薬品販売に野心を抱いているとレポートしている。(cnbc.com 8/11 goo.gl/JpXrfk)

▶ アマゾン、チケット販売開始

アマゾンが、イベント会場主と提携したチケット販売を模索している。チケット市場では、消費者がフィーの支払いを嫌っている。一方、イベント会場主とスポーツリーグやチームは、より一層のチケット販売ためにはより多くの流通業者の参入が必要だと考えている。このような両者の思惑を勘案すると、この市場への参入は機が熟しているとアマゾンは見ている。またチケット販売開始は、アマゾンのプライム会員数増加にも資することにもなる。現在、Live Norton Entertainment Inc. が持っているチケットマスターが米国の多くのトップ

プ会場のプライムチケット販売を一手に引き受けている。この状況は、世界最大のオンライン小売業であるアマゾンの参入で影響を受けることになるだろう。(REUTERS 8/11 goo.gl/JFp8Av)

➤ 16年 訪米インバウンド減少

昨年の訪米インバウンドが09年以来初めて減少した。訪米旅行者数は7,560万人で前年比-2%、その消費額は\$244.7B(約27兆円)で前年比-1%それぞれ減少した。ツーリズムは、米国サービス輸出最大の33%を構成する(総輸出の11%)。ツーリズム消費の国別内訳は、中国\$33B、メキシコ\$20.2B、インド\$13.6B、韓国\$8.6B。カナダからのインバウンド旅客数は最大であるが、3年連続で毎年6%以上も低下した。商務省によれば、ツーリズムはGDPの2.7%を構成し760万人の職を生み出している。(travelandtourmarket.com 8/12 goo.gl/frgR4y)

➤ エクスペのホテル用ツールキット

エクスペディアが、ホテル直販を支援するツールキット「Expedia Powered Solution」を導入している。このキットには、

(1) Private Label Package

完全休暇パッケージ体験を提供できるダイナミック・パッケージングのテクノロジー、現在のユーザーはOmni Hotels & Resorts, Barcelo, Marriott

(2) Partner Loyalty Enrollment

エクスペディアのサイト経由でホテルのロイヤルティプログラムへアクセスし登録できるシステム、現在のユーザーはRed Lion Hotels

(3) Mice Booking Technology

MICE主催者向けのオンライン予約エンジン、現在のユーザーはBest Western Central Europe, 独NH Hotel Group

(4) TravelAds Direct

最もアクセスの多いオンライン旅行サイトの一つに掲載するエクスペディアのPPCホテル広告で、クリックスルーを直接ホテルの自社サイトに移動させるオンライン広告プログラム、現在のユーザーはLoews

(5) Rev+が含まれる。

収入管理システムで、プロパーティと価格を管理するExpedia PartnerCentralの一部に組み入れられて無料で提供されている。

ブッキング・コムも、2年前から BookingSuite と呼ばれる無料のプロバティール Web サイト（ただし予約成立時 10%コミッションが徴収される）と収入管理ツールを含むテクノロジーツールのセットを展開している。（TN 8/10 goo.gl/spHcf1）

➤ エアベルリン、破産申請

独第 2 位のエアベルリン (AB) が 8 月 15 日破産申請した。同社関連企業の Niki (HG) と Leisure Cargo はこの対象にはなっていない。AB の 29%を保有する筆頭株主のエティハド (EY) が財政支援を打ち切ったため破産申請に追い込まれた。EY の最後の支援は 4 月の€250M。AB は、過去 6 年ほどの期間に€2.7B の累積欠損を計上、そして€1.2B のネット負債が存在する。現在 AB は通常通り運航を継続している。独政府は、AB に対して€150M の繋ぎ融資を実施した。LH が AB の一部の買収を検討している。欧州では 5 月にアリタリア (AZ) が 2 回目の破産申請を行なった。EY は AZ の 49%も保有している。（Bloomberg 8/15 goo.gl/yXiGSs）

➤ エアビー、旅行の全改革に挑戦

エアビーの共同創業者で戦略担当役員の Nathan Blecharczyk がブルームバーグ TV アジアのインタビューで次のように語っている。

- 宿泊だけでなく、旅行全体をカバーしたプラットフォームを開発する。
- 旅行の全ての面の改革を試みる。
- 宿泊以外のプロダクトでは Airbnb Trips が存在する、“本物”の旅行の“体験”ができるブランドを構築する。（OTA などの航空便予約と組み合わせたダイナミック・パッケージングへの拡大もあるが、これは“本物”とはならない）
- 旅行のその他の面にも手をつける。
- 最大の商機が存在するアジアにフォーカスする。
- 法人部門は、16 年に立ち上げた以降 6 倍に成長している。

（TN 8/16 goo.gl/2LSs1S）

▶ アマデウス、APAC 旅行者分析

アマデウスが「Amadeus Journey of Me Insights」で APAC 旅行者調査を以下の通り分析している。

- APAC の旅行者は、他とは比べられないほどユニークだ。
- この地域の旅行者の最大の特徴は統一したプロフィールが存在しないことである。地区ごと世代ごとに、行動様式、ニーズ、嗜好が異なる
- 中国とインドがこの調査の大部分を占めるが、オンライン旅行市場の勢力図では忘れてはならないその他の大きな地域も存在する
- インドネシアでは、今年夏、エクスペディアが同国最大 OTA の Traveloka を \$350M で買収した。Traveloka は、インドネシ以外にタイ、マレーシア、シンガポール、ベトナムにも進出。
- インドネシアの回答者の 80%は、パーソナリゼーションされた旅行提案を得るために個人情報提供を厭わない。反対に日本では 69%が拒んでいる。
- APAC は、一般的に言ってモバイル ファースト市場。インドネシアと中国では、オンライン予約でモバイルが PC を上回る。インドネシアのモバイル予約率は 62%だ。
- その反対に、オーストラリア、日本、ニュージーランドでは PC がモバイルを上回る。
- Traveloka によると、インドネシアでは 43%が航空便予約の前に宿泊を予約する。タイ (47%)、ベトナム (53%)、フィリピン (57%) でも宿泊予約が最初に来る。
- 目的地販売が重要になっている。その面ではインドネシアで最もよく使われている Traveloka のアプリが有利だ、Ctrip や MakeMyTrip のアプリも目的地で威力を発揮するだろう。
- グーグル Map も、中国とインドネシアを除いて APAC 旅行者に広く使われている。
- ホテル間際販売はこの地域では流行っていない。目的地到着後にホテルを予約する旅行者は 2%しか居ない。

(TN 8/16 goo.gl/AtzZL3)

+++++ +++++ +++++